



わたしたちの未来をつくる

# とよなか夢基金

みなさまからの寄付金がさまざまな社会貢献活動への助成金として活かされる「とよなか夢基金」。この結果レポートでは、令和4年度（2022年度）に助成した18の取組みをご紹介します。

結果レポート2022







# 令和4年度（2022年度） 初動支援コース

## 初動支援

### 自死遺族の心の傘に

— 大切な人との別れを体験した者が向き合う —



分かち合いの会・  
ひかり

自死の実態を知ってもらい、差別・偏見をなくせるよう講演会を開催します。また、自死遺族が元気で社会参画できるように心の居場所づくりを行います。

助成額 100,000円

講師のお話により、「他の人の生き方」を学び「前向きな生き方」ができるようになり、遺族同士のつながりができました。会場には子どもを含めた老若男女の参加があり、啓発活動を通じて新たな気づきや社会認識を深めることにつながりました。今後も、自死について知る・語る・分かち合う場をつくっていきます。



家族が抱える課題について考える機会となりました

皆さまのおかげに  
感謝します  
個人がおいづめられ  
ない社会づくりを

## 初動支援

### おやこスペース つなぐ



おやこスペース  
つなぐ

産前産後のママを対象に、こころと体が少しでも軽くなるよう、ほっとできる居場所を提供します。ママとママ、ママと専門家、ママと地域社会をつなげることで、楽しく乳児期を過ごせるようお手伝いします。

助成額 96,000円



手作りドリンクを作りながら  
育児相談ができました

オンライン育児相談会や情報交換などの座談会、ワークショップなどを実施しました。継続して利用される方が多く、知り合いと一緒に参加されたり、イベントのリクエストなどもたくさんいただきました。今後も利用者の声を拾いつつ、ママ・パパたちのサードプレイスとして貢献できるよう、情報発信や交流の場を提供していきます。

ご支援ありがとうございました。  
産前産後のママ（10月）の  
息抜きのお場になりました。  
今後も活動していきます。

## 初動支援

### 世界に1つだけの アロマキャンドルを作って灯そう!!



一般団法人  
ハンドメイドキャンドル協会

障害がある方、ひきこもりの方、生きづらさを感じる方が、キャンドル作りを通して自己肯定感を育む機会をつくります。また、キャンドルナイトのイベントをきっかけに社会につながる喜びを感じてもらいます。

助成額 65,000円

広報に力を入れた事により、地域の方にイベントの趣旨や当協会を認知してもらうことができました。また、生きづらさを抱える方の活躍の場づくりとして新たにオープンしたカフェも知っていただくことができ、新たな協力者も増えました。今後もキャンドル作りやカフェ事業を通じて、様々な思いを抱える方の居場所やつながりづくりに取り組みます。



参加者同士で自然と会話が生まれました

ご支援の件は  
ありがとうございました。  
皆様と一緒に  
キャンドル作りが楽しかったです

とよなか夢基金（市民公益活動基金）は、市民や事業者のみなさまからの寄付金を市が受け取って積み立てる、貯金箱のような仕組みです。積み立てた寄付金は、毎年さまざまな社会貢献活動への助成金（市民公益活動推進助成金）の財源として活かされます。

令和4年度（2022年度）は、18の市民公益活動に2,237,000円を助成しました。（初動支援コース14件1,173,000円、自主事業コース4件1,064,000円）

みなさまからのご寄付に対する感謝のメッセージとともに、それぞれの活動をご紹介します。

## 初動支援

### みんなあつまれ！ いきいき看護週間イベント



特定非営利活動法人  
いきいきライフ協会

子どもと高齢者を中心に、全世代を対象としたイベントを実施します。子ども向けにはお楽しみゲームコーナーや看護師とのふれあい、学びの時間等を提供します。高齢者向けには健康相談や昔遊びなどのコーナーを設け、看護や介護の関連機関につなぐきっかけづくりをします。

助成額 76,000円



看護師体験を含めた  
さまざまなブースがありました

ご支援に感謝いたします！  
お子様にもユニフォームに変  
喜ばれました。地域が  
いきいきする活動をこれからも  
続けよう！

訪問看護師が中心となり「高齢者をささえ共に生きるまち」をめざしたファミリー向けイベントを開催しました。参加者の様子から、対面での交流や顔の見える関係づくりの重要性を再認識しました。今後は超高齢社会での災害に備えた学びの場づくりなど、地域看護の特徴を活かした活動をしていきます。

## 初動支援

### 『みんなで学校ごっこ・防災まちづくり』 親と子の笑顔を守るお手伝い

#### 庄内はてんこもり

地域の誰もが参加できる学校を開校します。年齢を問わず誰もがセンセイとなり、特技や趣味を活かして授業を行います。学びたい人は誰でもセイトになることができます。また、防災をテーマにしたまち歩きやキャンプなども実施します。

助成額 99,000円



まち歩きの前に防災の心得を学びました

子どもの居場所や世代間交流を通じた「地域交流の場づくり」として、19人のセンセイによる授業や防災イベントを開催しました。この取り組みを通して、地域のボランティアの人材発掘や地域の諸団体との連携を一層進めることができました。今後も担い手の発掘・養成に努めていきます。

夢基金のおかげで地元庄内  
の学校(人材各所)でコロナ禍の中、  
あらためて皆さんと共有することが  
でき、増々、地元愛が湧き出た。  
本当にありがとうございました。

## 初動支援

### チャイルドリーム・ネット



特定非営利活動法人  
メッセージ

トップアスリートの高校生が先生となり、小学生にコーチングをします。小学生には夢や憧れを、高校生には感謝や誇りを感じてもらい、スポーツを通じて子どもの健全育成を図ります。

助成額 89,000円



履正社高校サッカー部のコーチングの様子

ご寄付頂いた皆様のおかげで  
子どもたちの「笑顔」で  
夢を語ってくれました。  
心ある皆様  
ありがとうございました。

スポーツを頑張る高校生からの指導は、小学生にとっても保護者にとっても満足度が高く、子どもたち相互の学びにつながりました。実施にあたり、高校生が緻密な指導計画を作るなど教育効果も高く、思い出に残る取り組みになったと学校関係者からも好評をいただきました。事業を通してできた新たなつながりを活かし、今後も子どもたちの夢を応援したいと思えます。



ご支援ありがとうございました。  
今後もおいしい玉ねぎを  
お届けできるように頑張りたい  
と思います。



ふれあい緑地フェスティバルの出店の様子

就労移行支援で行う野菜の移動販売店  
たまねぎ屋 まるわ

QRコード NPO 法人  
日本学び協会

社会復帰をめざす障害者の訓練の一環として、栽培した玉ねぎを販売します。活動地域である豊中市民との接点をつくり、販売を通して障害福祉への理解の促進に働きかけていきます。

助成額 59,000円

農作物の販売を通して、地域の住民だけでなく、他の出店者や運営の方々とも交流する機会が得られました。それにより、笑顔でおつりのやり取りをしたり自分からお礼を言うなど、普段施設内では見ることができないような姿が見られ、達成感やよろこびを感じることができました。また、障害者就労への理解や障害者福祉の正しい認知を高めることができました。

初動支援

科学教室のバイオサイエンスへの展開と  
教材の開発による普及事業

科学教室ボランティア  
ライフサイエンス部会

「科学のすばらしさを子どもたちの手のひらの中に届ける」をテーマに科学教室を開催します。また、新しいバイオサイエンス分野の教育プログラムや教材の開発をし、その効果や将来性を検証します。

助成額 17,000円



葉脈のおもしろい実験に  
夢中になる子どもたち

ありがとうございました

とよなか市民環境展で、SDGsの普及・啓発をめざした「葉脈標本しおり」の制作ブースを出展しました。また、助成金をきっかけに他団体との連携もできました。科学教育活動は一朝一夕で効果が表れるものではないので、今後も子どもたちを対象としたSDGsプログラムの考案や環境に対する調査を行い、持続可能なプロジェクトへの発展をめざしていきたいです。

初動支援

うさみみ活動☆多世代交流

QRコード あいあい～愛逢  
RADYONE

マルシェやフリーマーケット、ワークイベントなどを通して、楽しみながら学べる多世代交流の場をつくります。また、活動を通してひとりひとりに寄り添い、「心の声」に耳を傾ける大切さやその気持ちの見える化、聴覚障害支援なども進めます。

助成額 100,000円

みなさんの「支援」に心から  
感謝いたします。  
豊中の地域がさらに明るく  
なるようがんばっています!!  
❤️ ありがとうございます ❤️



多分野の団体の協力により、  
大盛況となりました

地域における多世代交流の場として「フリマルシェ」を開催しました。開催にあたり、たくさんの方々の協力を得ることができ、私たちが他団体に力添えできる場面も増え、活動の支えあいと相乗効果による広報力のアップにつながりました。今後もさまざまなイベントを通じて、より良い地域づくりに向けた相互協力的な関係性を深めていきたいと思ひます。

初動支援

「ありがとう」と「笑顔」を広げる絵本の日  
ゆめのきフェスタ

QRコード えほんのおうち  
ゆめのき文庫

ありがとうをテーマに、命・平和・多様性の大切さを共有する読み聞かせ会を行います。絵本作家や本屋さんにも協力してもらい、絵本の選び方や楽しみ方等を紹介してもらってコーナーも設置します。

助成額 72,000円



絵本を通じた子育ての輪が広がりました

夢基金のおかげで  
絵本を仲立ちに  
たくさんの方々と  
つながることが  
できました

2度目の開催でしたが、協力者・参加者も増え、賑わいのあるイベントとなりました。絵本の読み聞かせを通して「いのち、多様性、平和」の大切さを感じてもらいたいという想いは、多くの方々の協力により子どもたちの心に伝わったと感じています。今後は、関わってくださった団体・親子との継続的な関係構築と、運営資金の確保に取り組んでいきます。

夢基金によるご支援ありがとうございます。  
おかげさまで、学校や  
地域団体様との協働が叶いました。  
その上、多くの生徒の楽しく参加していた様子が  
私から我々を刺激するに繋がりました。



試験対策と勉強に  
集中できるコツを伝えました

阪大寺子屋



阪大寺子屋

塾に行きたくても行けない市内の子どもたちに向けて、  
大阪大学の学生によるオンライン授業を実施します。  
子どもたちに楽しい勉強の時間を提供し、勉強の習慣化を  
図ります。

助成額 100,000 円

オンライン授業とは別に、他団体との協働による対面イベントも実施しました。また、保護者同伴型の  
イベントを実施する事で、継続的に参加してくれる子どもが増えました。今後も、他団体や教育関係者  
とのつながりを活かしながら「必要としている人」に届く取り組みを進めていきます。また、楽しさに  
重きを置いた勉強空間の提供により、子どもたちの教育格差の是正を実践します。

初動支援

とよなかニコフル  
新聞の発行



ニコフル

市内の小学生に子ども新聞記者として地域について調べて  
もらい、店主などにインタビューしたことをまとめて新聞に  
します。その新聞を地域の人に向けて発行し、地域の魅力  
再発見の機会をつくり、地域交流・多世代交流をめざします。

助成額 100,000 円

SNS を通じて呼びかけたところ、13 名の子ども新聞記者が集まりました。自分たちで取材の質問を  
考えて、主体的に地域の方とコミュニケーションをとることで、子どもたちの成長と多世代交流の促進に  
つながったと感じています。完成した新聞を多くの方に見ていただくことで子どもたちの自己肯定感や  
地域への愛着が高まりました。



喫茶店の店主から  
コーヒーについて教わっている様子

子どもたちの  
自己肯定感  
UPになりました

初動支援

トヨビア

～コロナ禍における新たな音楽イベントのありかた～



食と音のコラボラボ

コロナの感染対策を講じた音楽アーティストによるライブ  
と、参加者からのリクエストによるBGMを流す音楽フェス  
タです。音楽と地域の飲食店とのコラボにより、文化と  
経済を活性化させ、元気で豊かな地域を育みます。

助成額 100,000 円



生演奏の迫力に足を止める方が大勢いました

音楽の魅力と地域の飲食店により、「ひとときのやすらぎ」を提供できました。近隣の商店で買い物をする  
と好きなBGMを流せる内容を盛り込んだところ、BGMリクエストのために買い物された方も  
おられ、音楽ライブとともに楽しんでいただけました。今後は認知度や集客力を上げる施策を検証し、  
豊中にゆかりのあるアーティストの応援や、地域の商店の売上にも貢献ができればと思います。

ご支援ありがとうございます。  
たくさんの方々に音楽を  
届けることができました！

初動支援

「生きづらさ」で対話する  
居場所開設事業



場づくりカレッジ  
「えすけーぷ。」

さまざまな「生きづらさ」を感じている人の孤立を防ぐと  
ともに、自分の気持ちを安心して表現できる「対話型の  
居場所」を開設します。「対話の文化」を広げ育てていく  
ことをめざし、誰にとっても生きやすい地域づくりを推進  
します。

助成額 100,000 円



参加者が等身大で対話できる  
貴重な場づくりができました

いつもご支援  
感謝です。  
場づくりカレッジ事務局

普段は言いにくい「しんどい」「苦しい」「つらい」といった気持ちを、言葉で表現できる「対話型の居場所  
づくり」を行いました。読書会やワークショップ、カフェ型の居場所など多様な形で数多く行う  
ことで、孤立しがちな「生きづらさ」を感じている人をエンパワーメントし、豊中の対話文化の活性化に  
おいて一定の役割を果たせたのではないかと考えています。





# 令和4年度（2022年度） 自主事業コース

## 自主事業

### 災害に強い地域作り

～ 障がい児者と支援者による避難生活の訓練 ～

QRコード NPO 法人  
アンジュ

大規模震災発生を想定し、避難所での生活の体験や訓練、被災者自身がボランティアとして避難所で活動できるように研修などを行います。また、障害者の安全な避難行動や避難生活のための自助、共助の取り組みを支える活動を行います。

助成額 69,000 円



参加者全員で避難所運営のシミュレーションをしました

ご支援のおかげで広く周知することで参加者が多く、消防署員や地域の方々リアルな防災訓練ができました。

防災喫茶と避難所体験を実施しました。避難所体験では、実際の避難場所に指定されている小学校を会場として使用したことにより、より具体的なイメージがわき、防災意識の向上につながりました。また、チラシを近隣の小学校やこども園で配布したことにより、以前より親子や家族連れの参加者を増やすことができました。今後は地域の防災組織との連携を更に進め、つながりを広げていきたいです。

## 自主事業

ご支援に心から感謝いたします。♡♡  
皆さんの笑顔が広がっています!!



共通の話題で会話が弾み、繋がりが深まりました

### 「親と子の笑顔を守る」お手伝い

QRコード NPO 法人  
にこにこエプロン

コロナ禍で孤立しがちな親が気軽に立ち寄り相談できる居場所づくりや産前産後サポートのため家庭訪問をします。赤ちゃんの発達や夫婦関係、家事の相談など、さまざまな相談にのり、今後の子育て環境を整えられるよう支援します。

助成額 364,000 円

交流会や相談会などを着実に実施することで、育児不安を抱えている親に寄り添う当団体への理解と認知度が高まってきたと感じています。また、交流会や相談会の実施と家庭訪問により、ママたちの不安な気持ちを解消し、いろいろな方や専門機関と繋がるきっかけづくりができました。今後も行政や他団体との連携を深め、協力者の輪を地域に広げながらママ・パパの困りごとに向き合っていきます。

とよなか夢基金助成金（市民公益活動推進助成金）は、助成対象・条件に応じたコースがあります。

**初動支援コース**

市民公益活動を始めようとする団体が行う市民公益活動事業（取り組んでおおむね3年以内）

**自主事業コース**

市民公益活動をおおむね1年以上行っている団体が行う市民公益活動事業

**自主事業**

**公共施設を活用した、市民主体での「子ども服リユース」の事業化**



一般社団法人  
ソーシャルギルド

公共施設での「子ども服」の回収・配布を自主事業として定着させることで、市民同士の資源循環を通じたコミュニケーションの活性化をめざします。また、各施設の周知と子育て支援サービスとの接点増にも貢献します。

助成額 340,000円



予想以上に子ども服が集まり関心の高さが伺えました

市内で3100枚以上の  
子ども服が循環しました！  
ご支援ありがとうございました  
ごさげしいまじにっ

地域で子ども服を循環させたいという思いから「おゆずりぐるり」と題して実施しました。すぐに小さくなる子ども服のリユースは、生活に密着したSDGsとして実践しやすいので、その仕組みづくりの確立やネットワークの構築、取り組みを通じた若者のボランティア体験の場を提供するなどの好循環を生み出すことができました。今後は他団体や行政とのネットワーク強化のための交流の場づくりや、市内各地域で子ども服が循環する仕組みづくりを進めていきます。

**自主事業**

**「わっぱるの森へ行こう！」  
— 森の活用から考えるSDG'S —**



特定非営利活動法人  
豊中市青少年野外活動協会

豊中市立青少年自然の家（わっぱる）の森から得られる間伐材や風倒木を活用し、成人向けのクラフト講座や子どもたちを対象にクラフトプログラムの開発を行います。また、クラフトプログラムの実施結果等を踏まえ、持続可能な活動をめざすフォーラムを開催します。

助成額 291,000円



木のスプーンや皿などの制作を通して、森の活用について考えてもらうきっかけづくりができました

みなさまのご支援により  
事業を実施することが  
できました。ご  
ありがとうございました。

SDGsを考える契機として、大人向けのクラフト講座やフォーラムを開催しました。今回はインターネットを活用した告知を行いました。今後はもっと多くの方に関心を持っていただけるよう対象者へのアプローチの方法やネーミングの工夫などをしていきたいと思っております。参加された方には、自然環境と暮らしを考えていただく良い機会となりました。





Thank you!



2022.4-2023.3とよなか夢基金サポーター



67人と5団体の皆さまにご寄付をいただきました。温かいお気持ちに感謝します。



寄付金額

¥4,809,543

青木康修 西郷逸郎 清水高子  
 荒井遥 西郷和子 清水正浩  
 泉勝 坂本佳穂里 甚内利之  
 岩本益美 佐藤美音子 たなちゅう

一般社団法人ハンドメイドキャンドル協会  
 ぐるぐるアート豊中世話人会  
 シティコート千里園自治会  
 田中社会保険労務士事務所  
 有限責任事業組合大阪職業教育協働機構

中江文男 樋口稔洋 脇田慎司  
 西村拓夫 松本一優  
 狭間徹 山田さえ子  
 濱崎定也 山田英和

さんあいイベント募金  
 市民公益活動支援センターオープン記念フォーラム募金  
 とよなか夢基金募金箱にご寄付くださった皆さま  
 匿名36人

(敬称略、五十音順)



### 令和5年度(2023年度)助成事業決定!

初動支援 チャイルドドリーム・ネット  
 NPO法人メッセージ

初動支援 みんなあつまれ!いきいき看護週間イベント  
 特定非営利活動法人いきいきライフ協会

初動支援 トヨビア2023  
 ~コロナ禍における新たな音楽イベントのありかた~  
 食と音のコラボラボ

初動支援 「#こどものいる暮らし」の発刊  
 一般社団法人日本産後ケア推進協会 マナカイ

初動支援 高齢者と子どもを対象とするICT 機器を活用した  
 地域活性事業  
 ICTサロン

初動支援 0才からのクラリネットアンサンブルコンサート  
 楽団~楽~

自主事業 自死遺族の心の傘に  
 -大切な方々との別れを体験した者が向き合う集い  
 分かち合いの会・ひかり

自主事業 親子の笑顔を守るお手伝い  
 NPO法人にこにこエプロン

自主事業 災害に強い地域作り  
 ~障がい児者と支援者による避難生活の訓練~  
 NPO法人アンジュ

自主事業 うさみみ聴活☆自分を大切にするコミュニケーション  
 あいあい~愛逢RADYONE

自主事業 世界に1つだけのキャンドルをみんなで作って  
 キャンドルナイト!  
 一般社団法人ハンドメイドキャンドル協会

自主事業 家や家族がしんどい「ひきこもり」の為にシェルター  
 普及啓発事業  
 NPO法人ウィークタイ

自主事業 「ありがとう」と「笑顔」が広がる絵本の日  
 ゆめのきフェスタ  
 えほんのおうちゆめのき文庫

自主事業 野外スポーツフェス『Every day Loves Sports』  
 特定非営利活動法人クリアドールエスポルテス

令和5年度(2023年度)は、以上の14事業への助成が決定しました。今後の活動については、市ホームページをご覧ください。

### 令和4年度(2022年度)とよなか夢基金結果レポート

令和5年(2023年)8月発行  
4000部

発行：豊中市 編集：市民協働部コミュニティ政策課



〒561-8501 大阪府豊中市中桜塚3-1-1 (第一庁舎5階)  
 電話：(06) 6858-2041 FAX：(06) 6846-6003  
 電子メール：npo@city.toyonaka.osaka.jp

豊中市ホームページから寄付のお申込みができます。  
 また希望の方には、リーフレットをお届けいたします。  
 右記QRコードからもアクセスできます。

